2022年

4月17日(日) 13:00～17:00 (開場 12:30～)

第三回 認知症の緩和ケアに関する研究会

完全WEB※開催

※後日オンデマンド配信を予定しております。

超高齢社会を迎え、急増する認知症といかに向き合うかは社会的な課題です。本研究会では、我が国の文化や価値観に根ざした認知症の人を支えるあり方を考え、発展させることを目的に、検討の場をよびかけることにいたしました。

お申込み・お支払い

下記、QRコード・URLよりお申し込みください。(定員1000名、先着順)

https://ninchisyoukanwa2022.peatix.com

締切り

2022年
4月12日(火)24時

参加費

1,000円

参加資格

医療従事者 等 (完全申込制)
※Zoomシステムを使用できる方
カメラ・マイクは不要です

お問合せ先/事務局

国立研究開発法人 国立がん研究センター
先端医療開発センター 精神腫瘍学開発分野
Mail：shien2021@dl.ncc.go.jp
ディーエル

プログラム（予定）

【第Ⅰ部 講演】

認知症の緩和ケアアプローチについて
座長/国立がん研究センター先端医療開発センター
精神腫瘍学開発分野 小川 朝生

1. 『諸外国の認知症の緩和ケアを推進する取り組み：欧州緩和ケア学会のタスクフォースについて』
東北大学大学院医学系研究科 精神看護学分野
中西 三春

2. 『我が国における認知症支援-
ともに生きる希望を地域でささえる』
桜新町アーバンクリニック 遠矢 純一郎

【第2部 シンポジウム～わが国で認知症の緩和ケアを進めるために～】

座長/青梅慶友病院 桑田美代子、
桜新町アーバンクリニック 遠矢純一郎

1. 『我が国の状況を踏まえた認知症の緩和ケア
アプローチとは何か』
国立がん研究センター先端医療開発センター
精神腫瘍学開発分野 小川 朝生

2. 『我が国の認知症の緩和ケアをどう進めるのか?』
オレンジほっとクリニック 平原 佐斗司

3. 『認知症の緩和ケアをすすめるために 看護の役割
身体拘束最小化を中心に』
浜松医科大学臨床看護学講座 鈴木 みずえ

4. 『組織づくり(現場での工夫や悩み)』
順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター
佐藤 典子

【第3部 認知症の苦痛へのアプローチ】

1. 『重度認知症の人の苦痛をどう評価するか?』
群馬県立県民健康科学大学看護学部看護学科 高井 ゆかり

2. 『在宅における末期認知症の肺炎の診療と緩和ケアの指針』
オレンジほっとクリニック 平原 佐斗司

2022年4月17日(日)

第三回 認知症の緩和ケアに関する研究会　参加申込書

以下URLまたは、QRコードからお申込み頂けます。
https://ninchisyoukanwa2022.peatix.com

応募締切：2022年4月12日(火)24時
ご参加費：1,000円

お申込み後の流れ

お申込み
↓
お申込み完了メール(自動配信)
↓
4月13日(水)以降に研究会(ZoomURL)、資料配信
↓
4月17日(日)　当日
↓
オンデマンド配信(配信期間については後日連絡いたします)
↓
事後アンケート
↓
参加証明書の発行

オンライン開催へのご協力をお願いします

- 安定した通信環境のために、可能な限りパソコンで、有線LANケーブルでインターネット接続のうえご参加ください。
- 当日参加用のZoomURLは4月13日(水)以降に事務局よりご案内いたします。

※ お申し込み後にPeatixから受付完了メールをお送りします。メールが届かない場合はお手数ですが事務局までご連絡下さい。
※ Zoomより参加確認できた方全員に、後日参加証明書を発行いたします。証明書の発行をお急ぎの方は事務局までご連絡下さい。
※ 当会申込に際して得た個人情報は、当会のみで用い、これ以外の目的で使用することはございません。

問い合わせ先/事務局
国立研究開発法人 国立がん研究センター 先端医療開発センター 精神腫瘍学開発分野
mail : shien2021@dl.ncc.go.jp
ディーエル